RICOH
imagine. change.

画像ログ出力アプリケーション
FAX発注業務改善ソリューション

RICOH 画像ログ 送信オプション





送信ファクスを自動でデータ化し、
宛先別に振り分け保存。
発注業務を効率化し、生産性の向上に貢献します。

発注書など紙のファクス文書の保管や整理に、時間や手間をかけていませんか。
本アプリケーションなら、送信されたファクスを自動でデータ化し、画像ログ*として共有フォルダーに保存可能。
また、保存されたデータはエクスプローラーから簡単に検索できるため、
ファクスを送信した担当者が不在であっても、誰でもスムーズに対応できるようになります。
ファクスによる発注業務の負担を減らし、新たなビジネスの扉を拓きましょう。

＊ 本体のオプションとして拡張データ変換ボードが必要です。

特長

Case1 流通・小売業



- 送信ファクスは自動でデータ化されるため、**発注書など紙のファクス文書を保管する手間が省けます。**
- 送信されたデータは宛先別に保存されるため、**店舗ごとに発注書を整理する必要もありません。**
- 取引先から急な問い合わせが発生しても、担当者だけでなく**誰でも簡単に確認でき、生産性の向上**を目指せます。

Case2 製造業・建築業

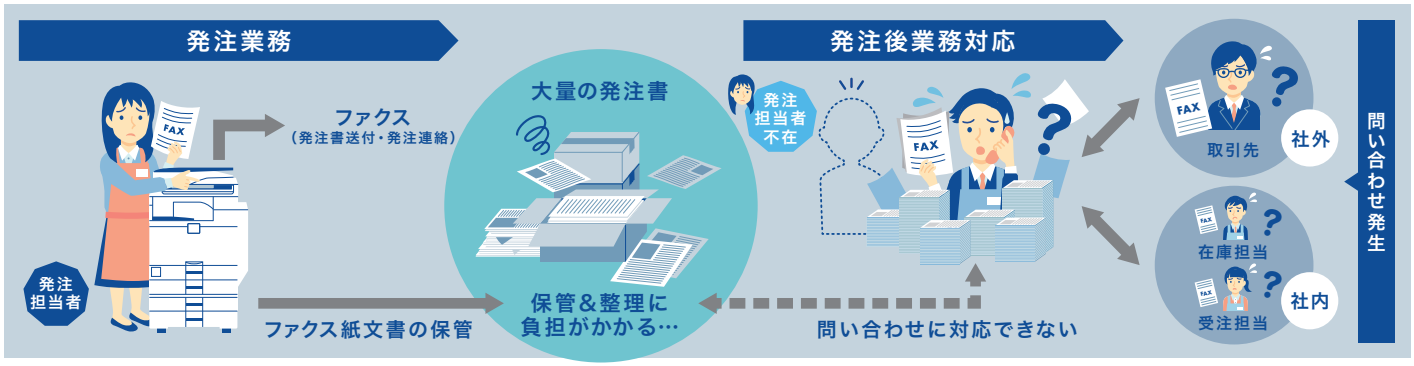


- 取引先に送付された図面などの紙文書が自動でデータ化されるため、**保管する手間が省けます。**
- 過去の送信ファクスを社内で共有できるため、**コミュニケーションを活性化します。**
- **ペーパーレス化**を実現することで、**セキュリティ向上**につながります。

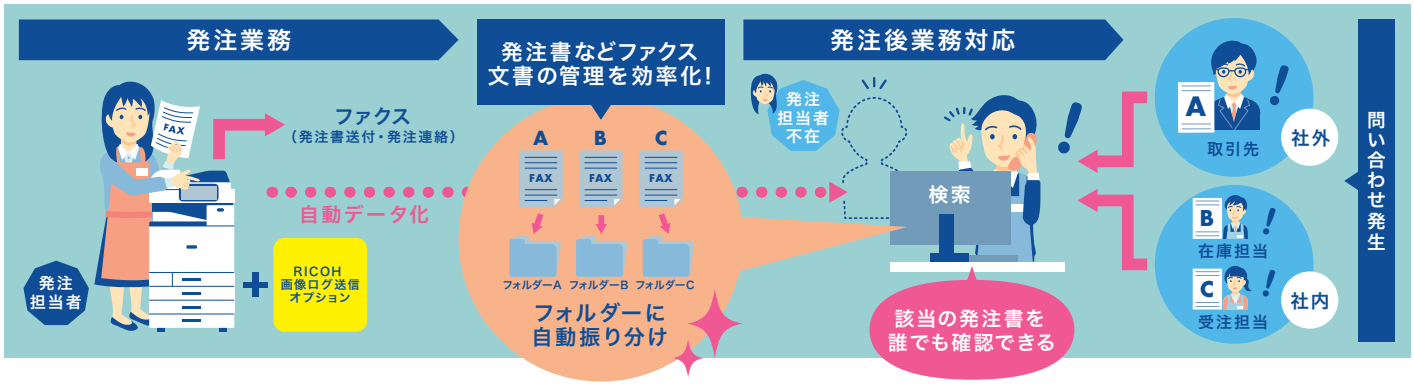
解決シナリオ

流通・小売業のお客様

Before

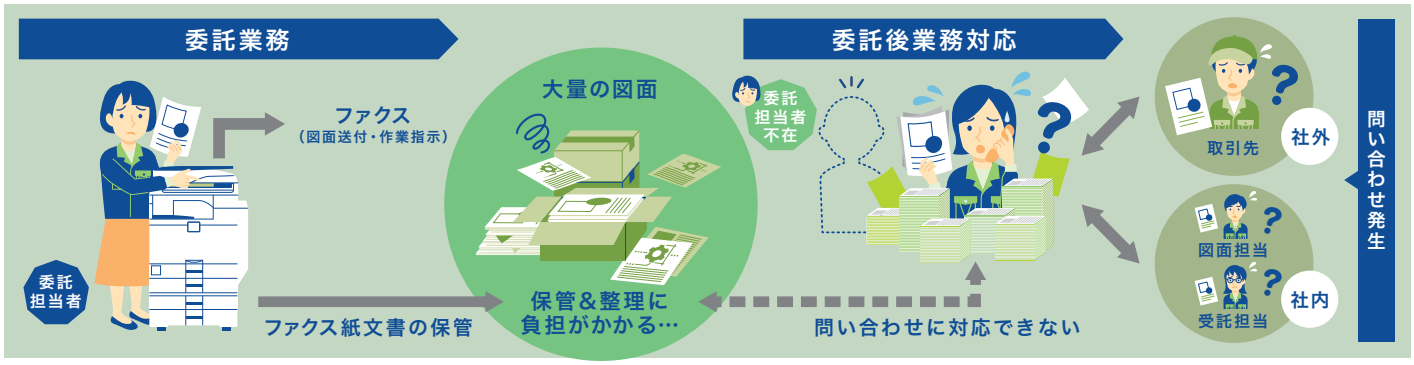


After

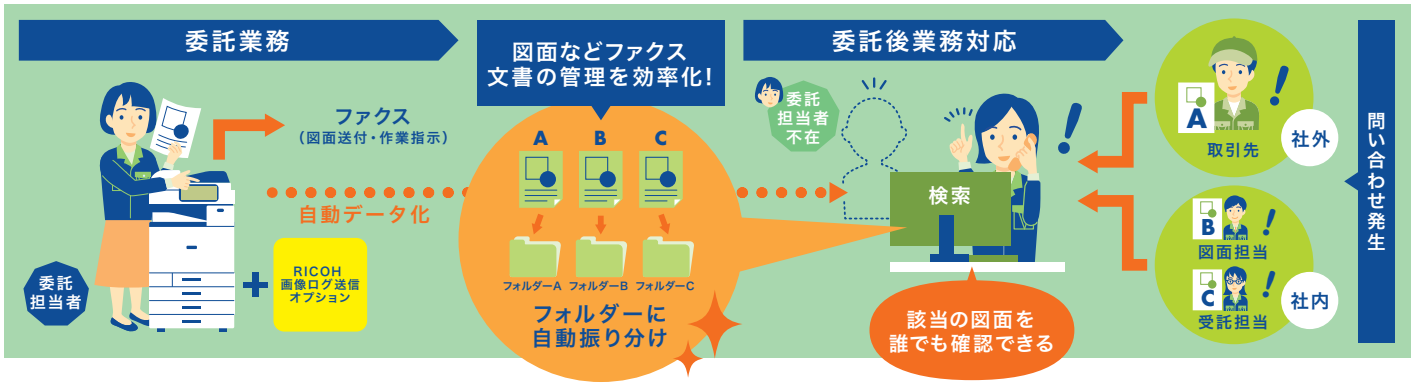


製造業・建築業のお客様

Before

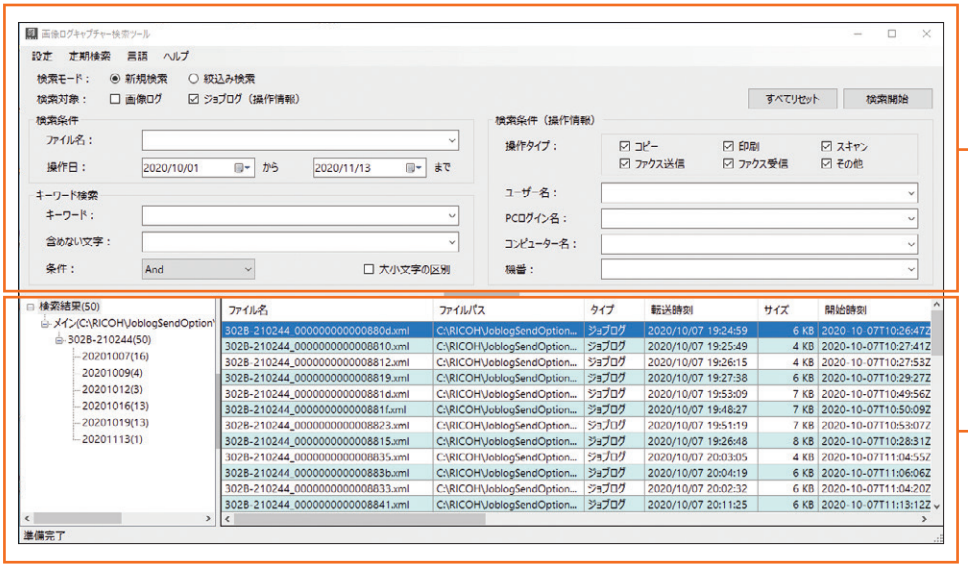


After



検索ツール

シンプルで使い勝手のよい検索ツールもご利用可能です。
誰でも扱いやすく、ファクス送信者が不在時でもスムーズに活用できます。



操作ログの取得により、複合機の利用状況を確認可能。
ユーザー名、操作日、キーワード、操作タイプなどを入力することで簡単に検索することができます。

検索結果は一覧で表示されるため、転送時刻をひと目で確認できるなど操作性に優れています。

「RICOH 画像ログ送信オプション FAX発注業務改善ソリューション」主な仕様 / 価格表

■動作環境（RICOH画像ログ送信オプション 管理ツール）

CPU	Intel® Core™ i5 2.5GHz以上
メモリ	推奨 4GB 以上、最低 2GB以上
HDD空き容量	2GB 以上
OS	Windows® 10 Enterprise LTSC 2019、LTSC 2021 Windows® 11 Home/Pro/Pro for Workstations Windows® 11 Education/Enterprise Windows Server™ 2016 Standard/Essentials/Datacenter Windows Server™ 2019 Standard/Essentials/Datacenter Windows Server™ 2022 Standard/Essentials/Datacenter Windows Server™ 2025 Standard/Essentials/Datacenter

■対応機種

（2026年8月現在）

カラー複合機*1	RICOH IM C8010/C6510 RICOH IM C8000/C6500 RICOH IM C7010/C6010/C5510/C4510/C3510/C3010/C2510/C2010 RICOH IM C6011/C5511/C4511/C3511/C3011/C2511/C2011 RICOH IM C6010SD/C4510SD/3010SD RICOH IM C6000/C5500/C4500/C3500/C3000/C2500/C2000 RICOH IM C6000F CE/C4500F CE/C3000F CE/C2500F CE RICOH IM C431/C431F RICOH IM C300/C320F*3
モノクロ複合機*1	RICOH IM 7010/6010/4510/3510/2510 RICOH IM 9000/8000/7000/6000/5000/4000/3500/2500
プロダクションプリンター*2	RICOH Pro C5410S/C5400S RICOH Pro C5310S/C5300S

＊1 RICOH Always Current Technology1.2以降、ファームウェアバージョンVer3.53以降
＊2 ファームウェアバージョンVer1.08以降
＊3 画像ログの取得には拡張SSDタイプM57が必要です。

■価格

（消費税別）

製品名	RICOH 画像ログ送信オプション
品種コード	440007
JANコード	4961311953170
標準価格	50,000円
備考	画像ログ取得には本体オプション 拡張データ変換ボード タイプM19が必要です。*

＊詳しくは販売担当者にご確認ください。

■動作環境（RICOH画像ログ送信オプション 検索ツール）

CPU	Intel® Core™ i5 2.5GHz以上
メモリ	推奨 4GB 以上、最低 2GB以上
HDD空き容量	2GB 以上
OS	Windows® 10 Enterprise LTSC 2019、LTSC 2021 Windows® 11 Home/Pro/Pro for Workstations Windows® 11 Education/Enterprise Windows Server™ 2016 Standard/Essentials/Datacenter Windows Server™ 2019 Standard/ Essentials/Datacenter Windows Server™ 2022 Standard/Essentials/Datacenter Windows Server™ 2025 Standard/Essentials/Datacenter
その他のソフトウェア	.Net Framework 4.5以降必要

■出力できるログ

種類	内容	形式	備考
画像ログ	複合機の操作結果が画像イメージで記録	マルチページPDF	本体オプション拡張データ変換ボード タイプM19が必要です。
操作ログ	複合機の操作内容の詳細がテキストで記録	XML形式	-
運用ログ	出力結果の記録	CSV形式	セキュリティ監査等にご利用ください。

■フォルダー・ファイル名のカスタマイズ

カスタマイズ要素としてフォルダー・ファイル名に指定できる項目	ユーザー名、機番*1、操作種別、日付(年)、日付(月)、日付(日)、時刻(時)、時刻(分)、時刻(秒)、ジョブ結果、送信先、ユーザー指定文字、送信種別、機器のIPアドレス、機器のホスト名、FileNo(FAX)*2、印刷ジョブ名*2、お客様名、区切り文字

＊1 フォルダー名カスタマイズでのみ利用可能 ＊2 ファイル名カスタマイズでのみ利用可能

●製品の仕様および機能は、改良のため予告なく変更させていただく場合があります。販売担当者にご確認ください。●詳しい機能・仕様・制約条件等および価格・納期・保守サービスについては、販売担当者にご確認ください。
■弊社は、お客様に生じた直接または間接的損害および第三者からお客様に対してなされる不法行為、債務不履行、契約責任、不当利得を請求原因とする損害に対して責任を負いかねますのでご了承ください。
※この印刷物に掲載の全商品の価格および料金には、消費税は含まれておりません。※ご購入の際は消費税を別途申し受けますので、ご了承願います。※本カタログで使用している画像はイメージです。※本カタログ掲載の画面と実際の画面の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。※Windows、Windows Serverは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。※Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。
※Adobe PDFは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。※IntelおよびIntel Coreは、アメリカ合衆国およびまたはその他の国におけるIntel Corporationの商標です。
※その他、本カタログに記載の会社名および製品名・ロゴマークはそれぞれ各社の商号、商標または登録商標です。

RICOH imagine. change.
株式会社 リコー
東京都大田区中馬込1-3-6 〒143-8555
https://www.ricoh.co.jp/

●お問い合わせ・ご用命は・・・

このカタログはRICOH Pro Cシリーズで印刷しています。
このカタログの記載内容は、2026年11月現在のものです。
2103PH-2611<34211784>17/P